

令和7年3月18日

物流・自動車局車両基準・国際課

自動運転の国際ルール作りについてのシンポジウムを開催します！ ～ロボットタクシーの実用化に向けた各国の現状と課題～

4月18日、「自動運転の国際ルール作りについてのシンポジウム」を開催し、自動運転の中でも特に関心の高い技術の一つであるロボットタクシーの実用化に向けた各国の現状と課題や技術開発の取組に係る最新動向を欧米の政府関係者等から紹介するとともに、パネルディスカッションを通じて、今後の展望について議論します。

国土交通省では、自動運転の実現・普及に向けて、国際連合自動車基準調和世界フォーラム（WP.29）や傘下の専門家会議において議長等を務め、国際基準の策定に係る議論を主導してきたところです。

自動運転車の安全基準については、2020年にWP.29においてレベル3の国際基準を策定し、現在は、レベル4やドライバレス車両（運転者席や従来型の操縦装置を備えない車両）に関する基準の整備を2026年6月までに行うことを目指しています。

このような中、自動運転の実現に向けて各国で技術開発が進められており、我が国では2027年度に100箇所以上で無人自動運転移動サービスの実現を目標としています。本シンポジウム（自動運転センター※主催）では、自動運転の中でも特に関心の高い技術の一つであるロボットタクシーに注目し、各国の現状と課題についての最新動向を共有し、今後の展望を議論します。

※ 自動運転の国際基準化にオールジャパンで対応するための、官民からなる連携組織。基準（強制規格）と標準（任意規格）の連携等を行うことで国際的なルール作りの活動を推進。

【シンポジウムの概要】

日時：2025年4月18日（金）14:00～17:30

開催方法：会場及びオンライン（参加費無料）

場所：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO（会場：HALL A）
（東京都中央区京橋一丁目7番1号、収容人数200名程度）

プログラム：別紙参照

参加登録：会場・オンラインいずれの参加も事前登録制となります。
下記URLより、2025年4月11日（金）までにご登録ください。

参加登録URL：<https://www.jasic.org>

取材：本シンポジウムは、全てにおいて取材が可能です。なお、取材をご希望する場合は、参加登録と同様のURLから、取材申し込みの申請フォームより、2025年4月11日（金）までにご登録ください。

<問合せ先>

物流・自動車局車両基準・国際課 榊原・宗形

連絡先：03-5253-8111（内線42525）、直通：03-5253-8602

2025 年度 自動運転の国際ルール作りについてのシンポジウム

～ロボットタクシーの実用化に向けた各国の現状と課題～

日時：2025 年 4 月 18 日（金） 14：00～17：30

会場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO（会場：HALL A）

※プログラムは予定であり、今後変更となる場合があります。

14:00 開会挨拶 国土交通省 物流・自動車局 次長

14:15 国内の取り組みについて（講演）

- ・自動車イノベーション技術基準化研究所 所長
- ・国土交通省 物流・自動車局 車両基準・国際課
- ・経済産業省 製造産業局 自動車課
- ・一般社団法人 日本自動車工業会

15:15 海外の取り組みについて（講演）

- ・国連/ECE/WP.29/GRVA 議長（ドイツ KBA）
- ・米国 運輸省道路交通安全局（NHTSA）
- ・欧州委員会 域内市場・産業・起業・中小企業総局（DG GROW）
- ・中国 自動車技術研究センター（CATARC）

16:30 パネルディスカッション（Q&A セッション）

17:00 閉会挨拶 自動車イノベーション技術基準化研究所 所長